

管内の生涯学習基本方針

「第2期宮城県教育振興基本計画」に基づき、学校教育と社会教育の連携から更なる一体化を図り、子供たちと地域の人々が共に学び、関わり合い、心豊かで充実した生活ができる生涯学習社会の実現を目指す。

学校教育と社会教育が連携した生涯学習の振興 ～志を育み、明るい未来を担う人づくり～

高い志と豊かな心を育む生涯学習

学校教育の基本方針

幼稚園においては、幼児期を「学ぶ土台づくり」の時期とし、幼稚園教育要領の趣旨を踏まえ、計画的な環境構成を通じて、幼児に「生きる力」の基礎を培う教育活動の推進に努める。

小・中学校においては、学習指導要領の趣旨を踏まえ、「社会に開かれた教育課程」を実現し、子供たちの未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成するための教育活動の推進に努める。

社会教育の基本方針

1市1町からなる管内であることを生かし、それぞれが進める地域コミュニティづくりの方向性や課題を把握するとともに、適切な指導・助言等を行い、その推進の支援に努める。

家庭・地域社会・教育現場・行政による連携のより一層の強化・深化を図り、それらが協働することにより、それぞれが担う教育環境（「学びと実践の循環」が生まれる場）の向上に努める。

課題の共有と連携
人材の交流
地域と学校の協働による
教育活動の実施

【重点】

< 幼稚園 >

- 1 幼児期の発達の特性を踏まえた教育課程の編成と、創意と工夫に満ちた特色ある園経営
- 2 一人一人の幼児の特性に応じた指導の充実
- 3 家庭や地域、保幼小との連携の推進と小学校教育への円滑な接続

< 小学校・中学校 >

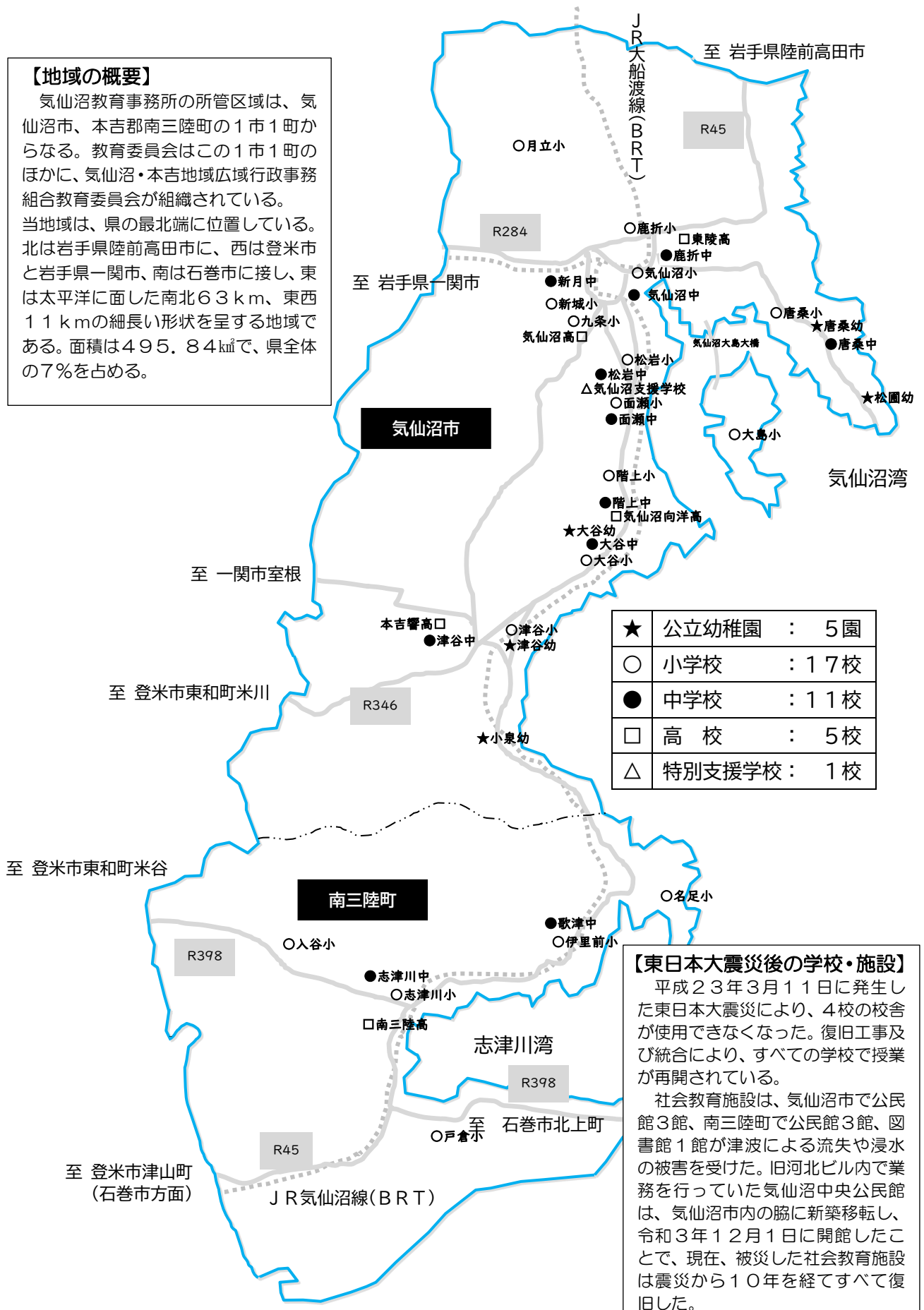
- 1 感性豊かな心とたくましい心身の育成
- 2 確かな学力の育成
- 3 家庭・地域と連携・協働した誰一人取り残さない学校づくりの推進

【重点】

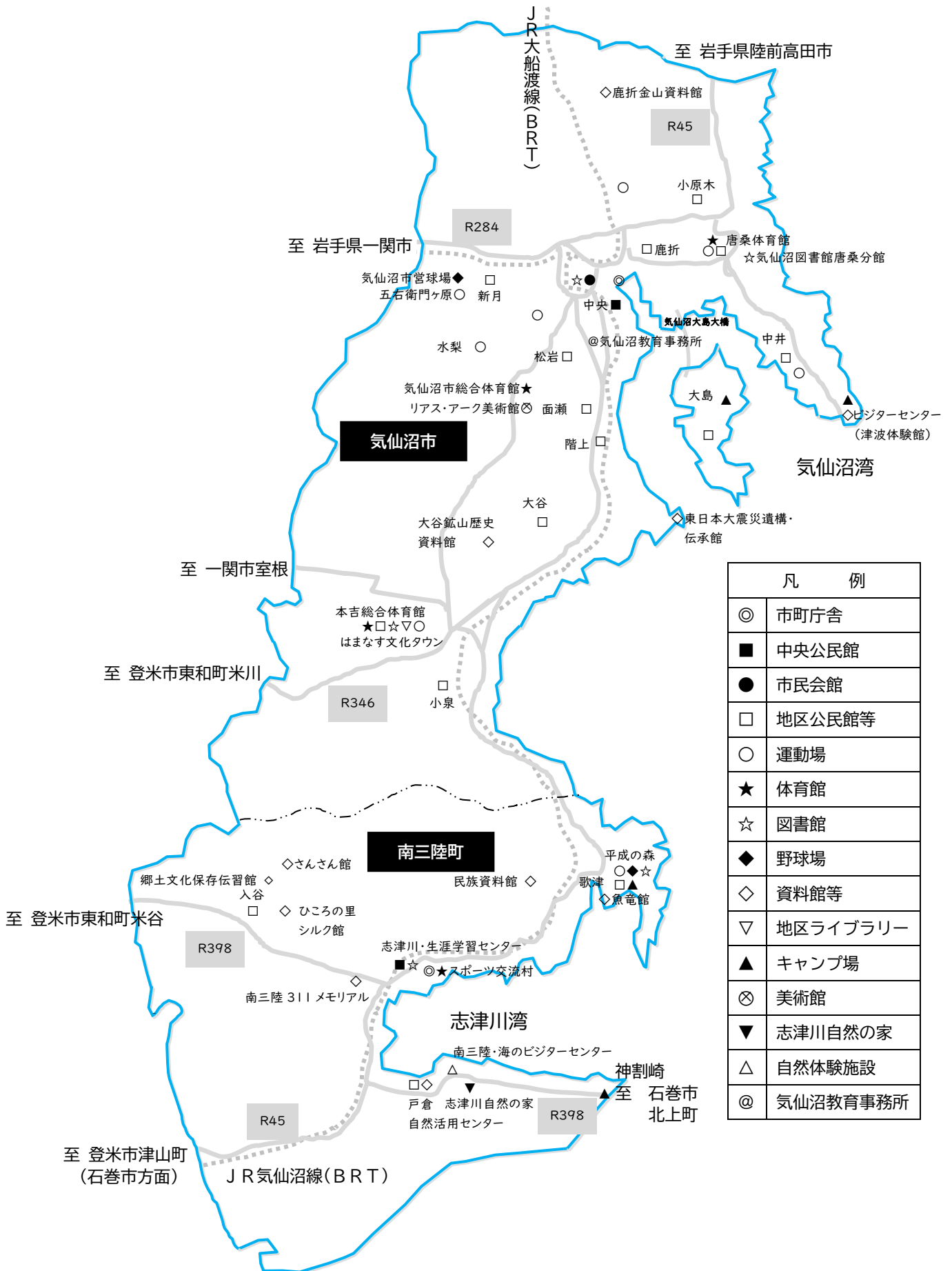
- 1 社会教育の推進
- 2 家庭・地域・学校による協働教育の推進
- 3 家庭教育支援の充実
- 4 青少年活動支援の充実
- 5 生涯学習推進基盤の確立
- 6 みやぎの文化育成支援
- 7 子どもの読書活動の推進
- 8 社会教育関係施設の機能充実

【地域の概要】

気仙沼教育事務所の所管区域は、気仙沼市、本吉郡南三陸町の1市1町からなる。教育委員会はこの1市1町のほかに、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合教育委員会が組織されている。当地域は、県の最北端に位置している。北は岩手県陸前高田市に、西は登米市と岩手県一関市、南は石巻市に接し、東は太平洋に面した南北63km、東西11kmの細長い形状を呈する地域である。面積は495.84km²で、県全体の7%を占める。



気仙沼教育事務所管内社会教育施設等配置図



凡 例	
◎	市町庁舎
■	中央公民館
●	市民会館
□	地区公民館等
○	運動場
★	体育館
☆	図書館
◆	野球場
◇	資料館等
▽	地区ライブラリー
▲	キャンプ場
⊗	美術館
▼	志津川自然の家
△	自然体験施設
@	気仙沼教育事務所